# 外国船の接近と天保の改革

## ポイント１　外国船の接近と大塩の乱

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

### ① 外国船の接近

18世紀末以降　外国船が日本に頻繁に現れる

1808年　フェートン号事件（イギリス船）

↓

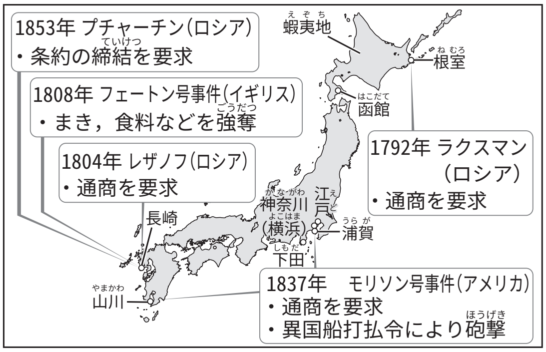
1825年　幕府は＿＿**異国船打払令**＿＿を出し，外国船の撃退を命じる

1837年　モリソン号事件（アメリカ船）

↓

1839年　蛮社の獄：幕府の異国船打払令を批判した蘭学者の渡辺崋山や高野長英らを処罰

**資料1** 外国船の接近




### ② 日本の内乱

1830年代　天保の飢饉

↓

百姓一揆・打ちこわしが多発

1837年　＿＿**大塩の乱（大塩平八郎の乱）**＿＿：大阪で幕府の元役人の＿＿**大塩平八郎**＿＿が人々の苦しむ姿を見て反乱を起こすが，1日で鎮圧される

**資料2** 大塩平八郎

## ポイント2 天保の改革

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① **1841年** 天保の改革 を開始

12代将軍の老中(ろうじゅう) 水野忠邦(みずのただくに) の改革

社会の強化，幕府の安定化を行う

② **改革の内容**

厳しい倹約令(けんやくれい)

風紀や出版に対して統制

株仲間の解散

人返しの法：江戸(えど)に出稼(でかせ)ぎに来ている農民を強制的に故郷に返す

薪水給与令(しんすいきゅうよれい)：異国船打払令を廃止

寄港した外国船に燃料や食料を与える

上知令(じょうちれい)：江戸・大阪周辺の土地を幕領(ばくりょう)にしようとする

③ **結果**

性急で強引な改革は各方面から反対され，2年余りで失敗

水野忠邦は老中を辞めさせられる

## ポイント3 諸藩(しょはん)の改革

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① **諸藩の改革**

飢饉の連続により年貢(ねんぐ)が減少

百姓一揆・打ちこわしが増加

↓

諸藩は財政安定のため改革を行う

・特産物の専売を強化

・家柄(いえがら)にとらわれず有能な藩士を用いる

など

② 改革に成功した藩（雄藩）の例

| 藩 | 場所 | 取り組み |
|---|---|---|
| 薩摩藩 | 鹿児島県 | 借金の整理，黒砂糖の専売 |
| 長州藩 | 山口県 | 借金の整理，紙やろうの専売 |
| 肥前藩 | 佐賀県 | 有田焼・石炭の生産，初の反射炉 |

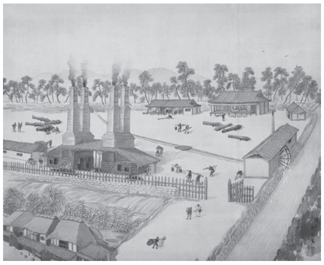
※肥前藩は佐賀藩と呼ばれることもある

↓

西洋式の軍備を整え，幕末には影響力を強めるところも多かった

その他には土佐藩（高知県）・越前藩（福井県）など

**資料3** 肥前藩の反射炉



**確認テスト**

次の問いに答えなさい。

(1) 1808年に長崎に侵入したイギリス船を何というか。　フェートン号

(2) 1825年に幕府が出した，外国船の撃退を命じる法令を何というか。　異国船打払令

(3) 1841年から政治改革を行い，社会の強化と幕府の安定を目指した老中は誰か。　水野忠邦

(4) 藩政改革に成功した雄藩のうち，現在の鹿児島県にあった藩を何というか。　薩摩藩

(5) 藩政改革に成功した雄藩のうち，現在の山口県にあった藩を何というか。　長州藩